



# Capitalism in Space

野口聡一宇宙飛行士も搭乗  
米スペースXの有人ロケット発射成功  
民間宇宙船時代の到来

アメリカの民間宇宙開発企業「スペースX」が開発した宇宙船「クルードラゴン」が、現地時間2020年11月15日、フロリダ州ケネディ宇宙センターから発射された。国際宇宙ステーションでの長期滞在を目的とした今回のミッションは、商業有人宇宙船を運用したのものとしてNASAの認証を受けた初めてのことで、人類による宇宙開発が、また新たなフェーズに入ったことを告げている。



番組ホスト

**アンダーソン・クーバー**

1992年、教育向けニュース・チャンネル、Channel Oneでキャリアをスタート。'95年、28歳のとき、最年少特派員としてABCと契約。その後、同局の「ワールド・ニュース・ナウ」などの看板番組のアンカーを務める。2001年12月、CNNに入局。'05年、ピープル誌が選ぶ「セクシーで頭の切れる男性」の1人に選ばれる。'20年、男児の父となる。1967年生まれ、ニューヨーク育ち。

ゲスト

**マイルズ・オブライエン**

科学・航空宇宙分野のジャーナリスト。1992～2008年にCNNで米宇宙政策に関わる報道に従事。'09～'11年、NASA顧問団の教育啓蒙委員会委員長。2010年から現在までPBSの特派員。'14年から航空アナリストとしてCNNと再契約。ミシガン州テロイト出身。1959年生まれ。



\*音声不明瞭な箇所がございますが、放送時のものです。ご了承ください。

**68) スペースX社の宇宙船が有人飛行**



**Anderson Cooper** You're looking at the first fully operational flight for NASA aboard a privately owned and operated spacecraft. SpaceX's Crew-1 capsule is just a few hours away from docking at the International Space Station. Last night, four astronauts, three from NASA and one from the Japanese space agency, lifted off from Kennedy Space Center in Florida. This is just the first of what NASA hopes will be a great partnership with SpaceX for regular crewed flights to the International Space Station in the years ahead.

**fully operational:**  
本格的に運用される  
**NASA:**  
= the National Aeronautics and Space Administration 米航空宇宙局  
**aboard:**  
～に乗った、乗車した  
**privately:**  
民営で、民間で  
**own:**  
～を所有する、～の所有権を持つ  
**operate:**  
～を運航する、管理する  
**spacecraft:**  
宇宙船、宇宙飛行体  
**SpaceX:**  
スペースX社 ▶米国の民間宇宙開発企業。  
**capsule:**  
カプセル、カプセル型宇宙船  
**dock:**  
ドッキングする  
**the International Space Station:**  
国際宇宙ステーション、ISS  
**astronaut:**  
宇宙飛行士  
**space agency:**  
宇宙機関  
**lift off:**  
打ち上げられる  
**partnership with:**  
～との提携関係、協力関係  
**regular crewed flight:**  
定期的な有人飛行

**アンダーソン・クーバー** ご覧になっているのは、民間が所有し運航する宇宙船を使ってNASA（米航空宇宙局）が行う初めての本格的な任務飛行です。スペースX社のカプセル型宇宙船クルー（ドラゴン）1号機は、ほんの数時間後に国際宇宙ステーションとのドッキングを控えています。昨夜、NASAから3名、日本の宇宙機関から1名、計4名の宇宙飛行士が、フロリダのケネディ宇宙センターから飛び立ちました。これは、NASAが期待を寄せるスペースX社との素晴らしい共同事業の初回にすぎません。この提携のもと、今後数年内において国際宇宙ステーションへの定期的な有人飛行を計画しているのです。

**69) 民間企業が宇宙開発を担う時代へ**



**Cooper** Emmy Award-winning journalist and aviation

**Emmy Award-winning:**  
エミー賞を受賞した

**クーバー** エミー賞受賞のジャーナリストで航空専門家のマイルズ・